

Ⅶ. 評価業務

1. 評価委員会

外部及び内部委員による研究及び機関の評価制度（研究事業評価委員会、工業分野研究評価分科会、内部評価検討会等）により評価を受けた。

1-1 研究事業評価委員会

目的・役割	連携プロジェクト研究の事前・途中・事後評価及び特別研究の事前評価と、各分野研究評価分科会の評価結果の確認及び経常研究に対する助言を行う。
委員	納富 啓 三菱重工業技術本部長崎研究所 技監・技師長 吉村 進 長崎総合科学大学 客員教授 奥 真美 首都大学東京都市教養学部 教授 小路 武彦 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 宇都 浩三 産業技術総合研究所九州センター 所長 西園 祥子 宮崎大学産学連携支援センター 准教授 鈴木 敦 鈴木敦特許事務所 弁理士 松岡 数充 長崎大学環東シナ海海洋環境資源研究センター センター長
期日・場所	○第1回研究事業評価委員会 日時：平成22年6月24日 場所：出島交流会館 ○第2回研究事業評価委員会 日時：平成22年8月3日 場所：工業技術センター ○第3回研究事業評価委員会 日時：平成22年10月15日 場所：農協会館
内容 (黨業技術センター分を記載)	工業分野研究評価分科会の調査・審議に関する結果報告を踏まえ評価・助言を行う。
出席者	振角 俊一、武内 浩一、阿部 久雄、河野 将明

1-2 工業分野研究評価分科会

目的・役割	内部評価検討会後の経常研究について、外部委員による事前・途中評価を行い、課題選定のための評価と内容の磨き上げ、進捗に関する助言を行う。
委員	石松 隆和 長崎大学工学部 教授 池末 純一 長崎総合科学大学情報学部 教授 久留須 誠 佐世保工業高等専門学校 総合技術教育研究センター長 教授 松尾 慶一 白山陶器(株) 代表取締役社長 林田真二郎 長工醤油味噌協同組合 理事長 宮本 憲 宮本電機 代表取締役社長

期日・場所	○第1回工業分野研究評価分科会 日時：平成22年7月27日 場所：工業技術センター ○第2回工業分野研究評価分科会 日時：平成22年8月26日 場所：長崎西彼農協ビル
内 容 (窯業技術センター分を記載)	○第1回工業分野研究評価分科会 平成22年度新規研究課題の評価 ①土鍋用新素材の開発 ②無機廃棄物を活用した機能性材料の製品開発に関する研究 ○第2回工業分野研究評価分科会 事後研究課題の評価 ①高活性複合型光触媒の開発 ②3次元シミュレーションを用いた製品開発プロセスの支援技術に関する研究
出席者	振角 俊一、武内 浩一、阿部 久雄、梶原 秀志、永石 雅基、秋月 俊彦、山口 典男、河野 将明

1-3 研究事業評価内部検討会（工業分野）

目的・役割	全研究課題について、下記県内部委員による事前・途中・事後評価を行い ^(※) 、その評価、助言等をもとに研究機関長が自己評価を行う。 (※)平成21年度における評価の対象課題で、平成20年度の評価制度において、すでに外部評価を受けている途中評価と事後評価については除外する。
委 員	松川 久和 物産流通推進本部 副本部長 沢水 清明 新産業創造課 課長 大串近太郎 環境政策課 課長 上原 哲之 科学技術振興課 課長 振角 俊一 窯業技術センター 所長
期日・場所	日時：平成22年5月28日 場所：県庁第2別館3-C
内 容 (窯業技術センター分を記載)	①土鍋用新素材の開発 ②無機系廃棄物を活用した機能性材料の開発と製品開発に関する研究
出席者	振角 俊一、阿部 久雄、梶原 秀志、永石 雅基、秋月 俊彦、山口 典男、河野 将明

1-4 科学技術振興ビジョン策定委員会

目的・役割	長崎県が策定した新たな長期総合計画のもとに、科学技術の分野においてその計画の基本理念の達成に向けて、競争力のあるたくましい産業育成と、安全・安心で快適な暮らしを実現し、持続可能な地域社会づくりに貢献しなければならない。これまでの「長崎県科学技術振興ビジョン」は、策定から12年を経過しており、長期総合計画の「人が輝く、産業が輝く、地域が輝く長崎県づくり」を科学技術でサポートし、地域の産業のニーズを踏まえた課題解決に貢献するため、従来の取組を検証するとともに、新たな社会経済情勢を踏まえ、本県の科学技術の基本的な方向性を示すために「科学技術振興ビジョン〔2011〕」を策定する。
-------	---

委員	吉村 進 長崎総合科学大学 客員教授 (独) 科学技術振興機構 プログラムオフィサー 納富 啓 三菱重工業(株) 技術本部長崎研究所 技師長 山川 理 (社) 農林水産先端技術産業振興センター 理事 農林水産先端技術研究所 研究第3部長 田代 慈邦 (財) 知的資産活用センター 専務理事 中島憲一郎 長崎大学薬学部 教授 石松 隆和 長崎大学工学部 教授 橘 勝康 長崎大学水産学部 教授 土肥 宏志 (独) 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター 企画管理部長
期日・場所	第1回 日時：平成22年 8月23日 (場所：出島交流会館 2F 大会議室) 第2回 日時：平成22年 10月26日 (場所：長崎西彼農協ビル 4F 大会議室) 第3回 日時：平成23年 1月11日 (場所：県庁 5F 本館 5-A 会議室)
内容	(1) 第1回議事 ①長崎県科学技術振興ビジョンの検証(案) ②長崎県科学技術振興ビジョン(仮称) 骨子(案) (2) 第2回議事 ①長崎県科学技術振興ビジョン(仮称) 策定スケジュール ②長崎県科学技術振興ビジョン(仮称) 素案 (3) 第3回議事 ①長崎県科学技術振興ビジョン(仮称) 策定の経緯 ②長崎県科学技術振興ビジョン(仮称) パブリックコメントへの対応案
出席者	振角 俊一、阿部 久雄、狩野 伸自

1-5 科学技術振興会議

目的・役割	次の事項について審議を行い、必要に応じて知事に提言を行う。 1. 「長崎県科学技術振興ビジョン」に示した具体的施策の進行管理に関すること 2. 科学技術の振興に資する新たな施策の提案に関すること 3. 戦略的振興分野の提案と振興施策に関すること 4. その他、科学技術の振興に必要な重要事項に関すること
委員	片峰 茂 (会長) 長崎大学 学長 光田 好孝 東京大学生産技術研究所 副所長 松岡 数充 長崎大学極東シナ海海洋環境資源研究センター長 奥 真美 首都大学東京都市教養学部 教授 山口夕妃子 長崎県立大学経済学部 准教授 西 亮 (副会長) 滲透工業株式会社 代表取締役社長 納富 啓 三菱重工業技術本部長崎研究所 技監・技師長 宮原 諄二 イノベーションファクター研究センター 代表 山川 理 (社) 農林水産先端技術産業振興センター 理事 農林水産先端技術研究所 研究第3部長 清水 周英 (副会長) 株式会社たらみ 代表取締役社長 松永 和紀 科学ライター 太田 幸子 重山陶器株式会社 専務取締役 藤澤 千絵 株式会社にんじんネット 代表取締役社長 藤井 健 長崎県副知事 吉村 進 長崎総合科学大学 客員教授 (独) 科学技術振興機構 プログラムオフィサー (科学技術振興ビジョン策定委員会 委員長)

期日・場所	第26回 日時：平成22年 9月 9日（場所：県庁本館 5F 5-A 会議室） 第27回 日時：平成22年 11月 4日（場所：出島交流会館 2F 研修室） 第28回 日時：平成23年 1月 17日（場所：出島交流会館 2F 研修室）
内 容	(1)第26回議事 ①長崎県科学技術振興ビジョン（仮称）素案について (2)第27回議事 ①長崎県科学技術振興ビジョン策定スケジュールについて ②長崎県科学技術振興ビジョン（仮称）素案について ③長崎県科学技術振興ビジョン策定委員会審議結果について (3)第28回議事 ①パブリックコメントへの対応について ②長崎県科学技術振興ビジョンの名称について
出席者	振角 俊一、武内 浩一、阿部 久雄

2. 県有特許権等取得活用審査会

目的・役割	県研究機関職員の職務発明のうち、科学技術振興課の所管に係る特許権、実用新案等の審査請求、更新または処分について審査を行う。
委 員	中村 修、上原 哲之、加藤 敏、諸岡 隆吉、森崎 克朗
期日・場所	○第2回 日時：平成23年1月27日 場所：県庁日生ビル 1F 会議室
内 容 (窯業技術センター 分を記載)	○第2回 ①特願 2008-089409「粘土鉱物系複合材料及びその徐放性制御方法」 審査結果：審査請求する ②特許 4108504「耐熱性素材の絵付又は彩色方法」 審査結果：更新する ③実用新案 3134836「レバーハンドル式ドアノブ」 審査結果：更新する ④特許 4107636 「断熱性軽量強化磁器」 審査結果：更新する ⑤特願 2008-81065 「金属箔を接合した陶磁器製品およびその製造法」 審査結果：審査請求する
出席者	阿部 久雄、秋月 俊彦、山口 典男、狩野 伸自

3. 所内課題検討会

3-1 研究事業評価委員会発表検討会

目 的	研究事業評価委員会で発表する「事前・途中・事後」の各研究課題に関して、所内で発表内容の検討（ブラッシュアップ）を行う。
委 員	振角 俊一、武内 浩一、三原 龍明、阿部 久雄、梶原 秀志
期 日	（新規課題） 平成 22 年 4 月 9 日、平成 22 年 5 月 14 日、平成 22 年 5 月 21 日 平成 22 年 7 月 26 日 （途中・事後課題） 平成 22 年 6 月 7 日、平成 22 年 6 月 9 日、平成 22 年 8 月 24 日
内 容	新規課題 2 件（事前評価）、終了課題 3 課題（事後評価）に対してヒアリングを実施した。

3-2 新規研究課題検討会

目 的	平成 24 年度からの新規研究課題として平成 23 年度の研究事業評価委員会へ提案する課題を所内で検討する。
関 係 者	振角 俊一、武内 浩一、三原 龍明、阿部 久雄、梶原 秀志、関係者
期 日	（平成 23 年度新規課題） 平成 22 年 4 月 9 日 （平成 24 年度新規課題） 平成 23 年 3 月 16 日、平成 23 年 3 月 22 日、平成 23 年 3 月 24 日
内 容	研究員から提案された 4 件の課題に対してヒアリングを実施した。

3-3 業務進捗状況報告会

目 的	研究業務・技術支援業務の進捗状況等について所内で報告し、円滑で効果的な業務の遂行を図る。
委 員	振角 俊一、武内 浩一、三原 龍明、阿部 久雄、梶原 秀志
期 日	第 1 回 平成 22 年 4 月 12 日～平成 22 年 4 月 20 日 第 2 回 平成 22 年 10 月 4 日～平成 22 年 10 月 5 日 第 3 回 平成 23 年 2 月 7 日～平成 23 年 2 月 10 日